

知的障害特別支援学校における自立活動の指導

企画者	下山直人	(筑波大学人間系・附属久里浜特別支援学校)
司会者	高尾政代	(筑波大学附属久里浜特別支援学校)
話題提供者	岡田拓也	(愛知県立みあい特別支援学校)
	辰巳武志	(奈良県立二階堂養護学校)
	野口明紀	(鳥取県教育委員会)
指定討論者	柳澤亜希子	(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所)

KEY WORDS: 知的障害特別支援学校 自立活動 個別の指導計画

【企画趣旨】

知的障害特別支援学校の教育の改善・充実に当たっては、自立活動の指導の充実が必要である。自立活動は教育課程の基準上必須の指導領域であるものの、各教科等を合わせた指導中心の知的障害特別支援学校の教育課程において、十分な位置付けや時間の確保がなされていない現状にある。必要な時間を確保し、各教科等を合わせた指導においても自立活動の指導を適切に行うためには、個別の指導計画の作成と活用がとりわけ重要なポイントになる。

本シンポジウムでは、知的障害特別支援学校において自立活動の指導に工夫して取り組んだ個別の事例、学校の実践、自治体の取組を話題提供する。指定討論者からは、知的障害特別支援学校に自閉症の児童生徒が多数在籍している現状を踏まえ、自立活動の指導の現状や課題等を御紹介いただくとともに、話題提供した実践の意義や課題等について御指摘いただく。以上を踏まえ、知的障害特別支援学校において自立活動の指導に取り組む意義とその在り方を検討する。

【話題提供者の要旨】

1 相手を意識して思いを伝えることを目指した自立活動の指導事例(岡田拓也)

対象児は、日常的に使われる言葉をほぼ理解し、単語で要求をする一方、自発的な関わり、やり取りの持続性が乏しかった。そこで、教師と一緒にいった体験の中で印象的なものを取り上げ、自立活動の時間の指導でその振り返りを繰り返したところ、感情表現が増え、教師を意識したやり取りが続くようになった。これには、情動を伴う体験の共有、絵を活用した体験の振り返り等が効果的であったと考える。この事例を通して、各教科等と自立活動をつなげ、個別的、継続的に行う指導の意義について報告する。

2 個別の指導計画の機能的活用を通して、指導と評価の一体化を図り、質の高い授業作りにつなげる実践(辰巳武志)

知的障害特別支援学校の場合、自立活動を「時間の指導」として教育課程上に位置付けている学校は少なく、実際の指導に当たっては、学級や担当者任せになっている現状があると思われる。中でも自閉症の児童生徒の指導に当たっては、

正しい理解と具体的な指導・支援が欠かせないにもかかわらず、適切な指導・支援が行われていないことも少なくない。この問題を解消するためには、「個別の指導計画」を各学校で有効に機能するように再構築する必要がある。「作成しなければならない」のではなく、「作成することで質の高い教育が提供できる」という発想から、現場で取り組んでいる実践を報告する。

3 知的障がい特別支援学校における認知発達の実態把握に基づく自立活動の指導(野口明紀)

鳥取県では幼児児童生徒一人一人の実態に応じた自立活動の指導について教職員の専門性向上を進め、将来の鳥取県特別支援教育の推進役となる人材を育成すること目的に、「授業力向上事業」を実施している。本事業の対象となった教員は「認知発達の実態把握に基づく自立活動の指導」をテーマに、障がいによって生じるつまずきや困難の背景、発達上の課題を実態把握し、調和的発達の基盤づくりとなる自立活動の指導を行っている。全障がい種の中から、主に知的障がい特別支援学校の実践を中心に、感覚や認知の特性が改善されて生活全般で成果が見られた事例と、実践に取り組んだ教員の気づきと変容を話題提供する。

【指定討論者の要旨】

自閉症教育では、知的障害と自閉症の違いを考慮し、自閉症の特性に応じた指導の必要性が示されて以降、文部科学省の指定校等の特別支援学校(知的障害)での研究や実践から、自立活動の指導の必要性や重要性が明らかにされてきた。指定討論では、主に自閉症のある子供の自立活動の指導で重視すべきことは何か、話題提供者の実践の成果を踏まえで議論したい。また、自立活動の指導では、個々の実態を的確に把握し、明確な指導目標に基づいて指導を積み上げることが重要であり、これには個別の指導計画の活用が欠かせない。特別支援学校(知的障害)に在籍する子供達にとって効果的な指導を行うために、話題提供者が、実態把握に基づいた指導目標の設定や評価をどのように行っているのかについても議論したい。

(SHIMOYAMA Naoto, TAKAO Masayo, OKADA Takuya, TATSUMI Takeshi, NOGUCHI Akinori, YANAGISAWA Akiko)